

2017 年 5 月 30 日

株式会社博報堂D Yデジタル

株式会社博報堂D Yメディアパートナーズ

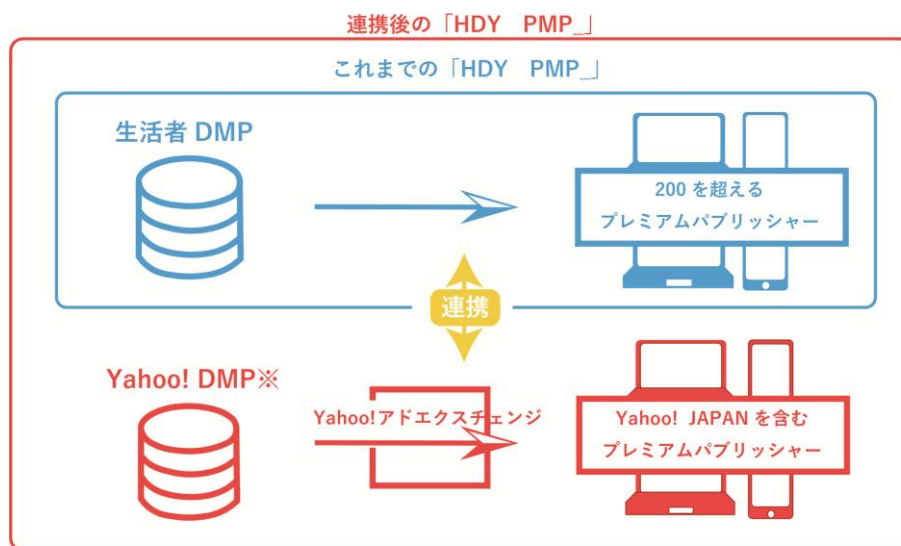
株式会社博報堂D Yデジタル、
株式会社博報堂D Yメディアパートナーズが提供する『HDY PMP_』と
ヤフー株式会社の提供する広告取引プラットフォーム『Yahoo!アドエクスチェンジ』が
プライベート・マーケット・プレイスでの取り組みを開始

株式会社博報堂D Yデジタル（本社：東京都港区、代表取締役社長：辻輝、以下博報堂D Yデジタル）、株式会社博報堂D Yメディアパートナーズ（本社：東京都港区、代表取締役社長：大森壽郎、以下、博報堂D Yメディアパートナーズ）が提供する『HDY PMP_』は、ヤフー株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：宮坂学、以下 Yahoo! JAPAN）の提供する広告取引プラットフォーム『Yahoo!アドエクスチェンジ』を通じて、プライベート・マーケット・プレイス（以下、PMP）での取り組みを開始いたしました。

プログラマティック広告の発展と共に、ネットワーク化された膨大なインターネット広告枠に対して適切なターゲット、適切なタイミングで広告配信することが主流になる一方、掲載枠の信頼性や透明性についても、関心が高まっております。

博報堂D Yグループでは、従来からプレミアム媒体に限定し、掲載枠の信頼性や透明性を実現する、独自のプログラマティック広告取引サービスとして『HDY PMP_』を提供してまいりました。そして、このたび『Yahoo!アドエクスチェンジ』を通じて国内最大級の Yahoo! JAPAN 掲載面を含むプレミアム媒体にも独自の PMP 取引を実現していきます。

これにより、従来の『HDY PMP_』の特徴である当社の『生活者データ・マネジメントプラットフォーム（以下、生活者 DMP）』を活用した広告配信に加え、Yahoo! JAPAN の保有するマルチビッグデータを活用した広告配信も可能となります。



※Yahoo! DMPを通じてYahoo! JAPANのマルチビッグデータを広告配信に活用

これまでも博報堂D Yグループと Yahoo! JAPAN は、両社のデータドリブン・マーケティングの発展を目的に、博報堂D Yグループのデジタル・アドバイジング・コンソーシアム株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長 COO：島田雅也、以下、DAC）の『AudienceOne®』（※1）と Yahoo! JAPAN の『Yahoo! DMP』の連携など、さまざまな取り組みをしてまいりました。

また株式会社 Handy Marketing（本社：東京都港区、代表取締役社長：大堀益弘、以下、Handy Marketing）による新たなマーケティングソリューション及び関連サービスの研究・開発も行っております。

今回、これらのアセットを活用しながら生活者像をより深く、精緻に捉えつつ、Yahoo! JAPAN のプレミアム媒体への広告出稿を実現いたします。

博報堂D Yグループは今後も、信頼性の高い安全なインターネット広告取引とデータドリブン・マーケティングの発展的な両立を実現し、企業のマーケティング活動をより高度に支援してまいります。

■『HDY PMP_』とは

厳選したプレミアム広告枠にプログラマティック配信することで、広告主様のブランディング施策を支援する博報堂D Yグループオリジナルの広告配信ソリューションです。

■『Yahoo!アドエクスチェンジ』とは

Yahoo! JAPAN が提供する PMP 取引が可能な広告取引プラットフォームであり、Yahoo! JAPAN が提供する広告サービスまたは第三者が提供する広告サービスを利用し、さまざまなデバイス、フォーマットを買い付けることが可能です。

■『生活者 DMP』とは

博報堂D Yグループが蓄積してきた独自の生活者データに、デジタルテクノロジーの進化によって入手可能となった「リアルタイム・365 日の生活者の情報行動や購買行動のデータ」「メディアやコンテンツなどの接触・嗜好データ」と「先端テクノロジー」を掛け合わせた、あらゆるマーケティング活動を計画・実行・管理する上での基盤として開発しているものです。

■『Handy Marketing』とは

博報堂D Yメディアパートナーズと Yahoo! JAPAN、DAC、3 社による合弁会社であり、各社のデータ・ノウハウを活用し、新たなマーケティングソリューションおよび関連サービスを研究・開発を行っております。直近では、メディア横断の統合マーケティングの支援を目的として、テレビとインターネットの次世代型メディアプランニングツール「Handy Media Planner」（※2）等の開発に取り組んでおります。

※1 AudienceOne ®

DAC が開発・提供。広告配信結果、ソーシャルメディア、提携企業の 3rd Party データなどを収集・解析し、見込顧客の発見や既存顧客のロイヤルカスタマー化などのさまざまなマーケティング施策に活用できる DMP。DMP として国内最大級のデータ量を扱い、ユニークブラウザ数 4.8 億を超えるオーディエンスデータやアプリデータを保有し、格納するデータ量は 1 兆レコードを超える。

※2 Handy Media Planner

テレビの実視聴と Web 行動のデータを統合した調査パネルを活用し、テレビ CM とネット広告を横断的に評価・計画できる次世代型メディアプランニングツール。

http://www.hakuhodody-media.co.jp/newsrelease/service/20170410_17462.html

■ 本件に関するお問い合わせ

博報堂 D Y デジタル 経営計画本部 経営企画ユニット 広報担当 小澤・三石

電話：03-6441-7888

博報堂 D Y メディアパートナーズ 広報室 岡本

電話：03-6441-6161